

研究会のご案内

科研費共同研究プロジェクト

「啓蒙とフィクション」研究会

日時： 2013年11月9日（土） 15:00～17:00

会場： 東京大学駒場キャンパス 10号館3階 301会議室

報告1： 齊藤 渉（東京大学 総合文化研究科）

テクスト生産から見たフィクション

Frank Zipfel: *Fiktion, Fiktivität, Fiktionalität* (2001) を読む

報告2： 菅 利恵（三重大学 人文学部）

読者としての役者—— A. W.イフランドの演技論

▼ 参加無料・申込不要

お問い合わせ先：東京大学総合文化研究科 齊藤 渉 sho@fusehime.c.u-tokyo.ac.jp

研究会のあと、懇親会を予定しております。参加を希望される方は事前に上記アドレスにご連絡ください。

本研究会は、科学研究費補助金 基盤研究（A）「啓蒙期におけるフィクション使用の多様な形態と機能に関する総合的研究」（研究代表者：齋藤 渉・研究課題番号：24242003）の一環として企画・実施されています。

共同研究「啓蒙とフィクション」ウェブサイト：<http://www.usus-fictionis.jp/>